

アシストバックセンサー用モールディングキット MODEL 46-0246M

取扱説明書

各部の名称及び付属品

モール部



モール幅63mm 長さ300cm

コーナーモール
エッジ部 (2個)



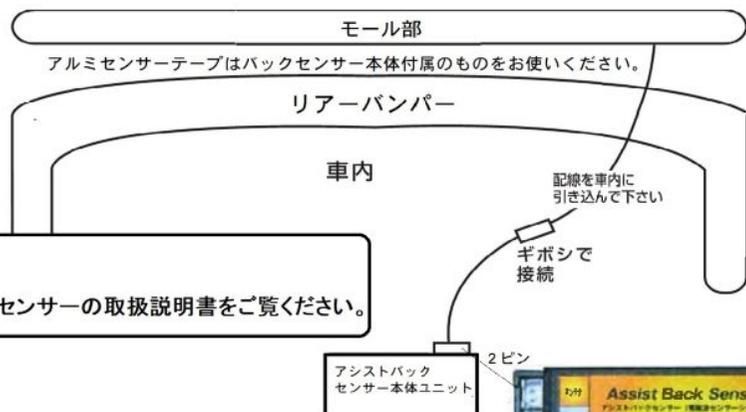
バンパー接着テープ



テープ幅15mm
長さ10m

取付け時のご注意

- センサーテープはモール部の中央の凹んだ部分に貼り付けてください。
- 取付けはバンパーに貼ったセンサーが地面からより高く離れた、車輛ボディーから最も離れた位置に取り付ける事が最も重要なポイントです。
- センサー部は車体の金属部分から少なくとも3cm以上離れるようバンパー表面に設置した時、正確に動作します。仮止めて金属にセンサーが干渉する場合は、センサーと金属の間に樹脂等のダンパー（緩衝材）をいれて取り付けることをお勧めします。



⚠️ ご注意 ⚠️

- ご使用になる際は、お車の形状や実際の障害物の場所、アングル、形、材質等で誤差が生じます。取付けの際は様々な角度から障害物をテストして確認される事をお勧めします。
- バンパーについた泥や雪は、誤作動につながりますので、必ずこまめに取り除いて下さい。
- この装置はドライビングサポートであり、安全装置では有りません。道交法上、目視での安全確認が必要です。又、当製品の使用においてのいかなる損害や障害に対して、一切の責任を負いかねます。
- 不適切、不完全な取付けや使用による所有物への損害や傷害に対して一切の責任を負いかねます。

本製品は生産後及び出荷前にダブル動作チェックをし、万全の状態でお客様にお届けしています。取付に関しましてはこの説明書をよくお読みになって破損や事故のないよう十分注意していただくようお願い申し上げます。 2023AUG

モールの取付け

- ① モール型を貼る位置を決め、マスキングテープ等で仮止めをします。
- ② センサーハーネス線を通す位置をマーキングします。
- ③ ②で決めた位置にドリル刃で穴を開けます。
- ④ 仮止めをいったん外しモールを貼る場所をアルコール等で十分に脱脂します。
- ⑤ モールに貼ってある仮テープでゆがまないようにバンパーに仮貼りし、余ったモールをカッター等で切ります。
- ⑥ 感度調整を行った後再度モールをはがし、仮テープを付属の強力テープに交換します。
- ⑦ センサーテープをモールに貼り付け ③で開けた穴にハーネス線を通し、モールをバンパーに貼り付けます。
- ⑧ コーナーモールをモール両端に貼り付けます。(コーナーモールについているテープで仮止めし、位置を決めてから付属の強力テープ等を使い固定してください。)

取付イメージ写真

センサーのお取付状況や車種、車両の周辺環境、天候等により感度・感知距離が異なる場合がございます。その場合は、センサー位置や感度調整スイッチ等で適宜調整願います。

①



モール型を貼る位置を決め、マスキングテープ等で仮止めをします。

②



センサーのハーネス線を通す位置をマーキングします。

③



②で決めた位置にドリル刃で穴を開けます。

⑤



モールに貼ってある仮テープでゆがまないようにバンパーに仮貼りし、感度調整後余ったモールをカッター等で切ります。

⑥



再度モールをはがし、仮テープを付属の強力テープに交換します。

⑦ A



センサーテープをモールに貼り付け③で開けた穴にリード線を通し、モールをバンパーに貼り付けます。

⑦ B



モールをバンパーに貼り付けます。

⑧



コーナーモールをモール両端に貼り付けます。

注意

- ①センサーテープ、強力テープ等のテープ類は貼る場所に付着している埃や泥等をきれいにしてから貼るようにして、粘着力を高めるため貼ってから数日は洗車等を行わず水気がないところにおいてください。出来れば取り付け後しばらく外側からテープ等で抑えておくとうれい。
- ②感度調整を行っても感度が上がらない場合は、太いタイプのセンサーテープのご用意もご用意ください。
- ③粘着状態が悪いと剥がれたり取れたりします。ご注意ください。